

就労支援部会 報告会

三鷹の就労

～地元企業と福祉事業所の出会いと協働～

令和8年1月27日

短時間雇用ワーキングチームについて

～発足経緯と活動内容～

発足の経緯 令和4年3月～令和6年3月

月日	内容
令和4年3月	海老原が部会で提案
令和5年3月	三鷹市内福祉事業所へアンケートを実施 ⇒短時間雇用を希望する当事者の方がいることを把握
令和5年12月	短時間雇用ワーキングチーム発足 ⇒就労支援部会メンバー +短時間雇用に関心のある福祉事業所
令和6年1月	商工会会長、事務局長と意見交換 ⇒商工会加盟事業所にニーズ調査を行うことに

発足後の活動 令和6年3月～令和6年11月

月日	内容
令和6年3月	商工会加盟事業所にアンケートを実施 ⇒「いつかやろう・・・でも人手がない」と思っている 仕事はありませんか？ その仕事・・・福祉事業所がお手伝いします！
令和6年11月	ワーキングチームでアンケート結果を共有 ⇒20社ほどの事業所から返答あり

その中から福祉事業所で対応できそうなお仕事を切り出してくださった4社にアプローチすることとする

事業所へのアプローチ 令和6年12月～

◆事業所訪問

1 社目：A社

2 社目：B社

⇒ 就労支援部会メンバー＋お仕事に関心のある福祉事業所で訪問



詳しいお話をお聞きし、今後の展開について意見交換を実施

⇒ 具体的な取り組みを意見交換することができた。

その後 令和7年1月～

◆支援者による職場見学

- 仕事に挑戦したい福祉事業所に名乗り出ていただき、話を進めていくこととする

A社 → 現場に職員、当事者がチームで仕事に行く

B社 → 現場に当事者が単独で出向き、企業の方と一緒に働く

2社で雇用に向けての取り組みを進めていく

事例の振り返りと今後の展開

働きたい当事者の方はどこにいるか？

◆ **就労継続B型事業所**：当事者の方の働く場

⇒ **通所を継続しながら、短時間雇用を併用したい当事者の方**

◆ **就労移行支援事業所**：企業就労に向けての準備の場（2年間）

⇒ **通所を終了し、企業就労のみに挑戦したい当事者の方**

* 最近、こちらの層の方も短時間雇用（週20時間未満）に興味のある方もいらっしゃる

今後の展開 就労継続B型事業所利用者の場合

- ◆社会参加の機会を増やす ⇒ 業務委託（グループ・個別）
 - ◆通所 + 短時間雇用
 - ◆B型事業所から企業就労への
ステップアップ
- ⇒業務委託から個別契約へ

今後の展開 就労移行支援事業所の場合

◆ 企業就労に向けての練習 ⇒ 体験実習（雇用契約なし）

◆ 企業就労 ⇒ 直接雇用契約

まとめ～双方にとって**WINWIN**な働き方～

- ◆ 仕事内容
- ◆ 雇用形態
- ◆ 雇用契約
- ◆ 就労後のサポート
- ◆ 就労後の展開

地元企業 当事者・福祉事業所

ニーズのすり合わせ オーダーメイドの就労支援

つながる ひろがる 三鷹の就労

